

在スマトラ陸軍部隊復員(復歸)規定

第一章 總則

第一條 本規定ハ在スマトラ陸軍部隊ノ復員

(復歸以下單ニ復員)ニ関シ必要ナル事項ヲ定ム

第二條 在スマトラ陸軍部隊トハ昭和二十年十二

月一日現在ノ在スマトラ第一五軍隸

(指揮)下全陸軍部隊ヲ謂フ

第二章 復員實施

第一 復員管理官同担任官及復員時機

第三條 復員管理官ハ南方軍總司令官トシ復

員担任官ハ各獨立部隊長トス

南方軍總司令部ハ復員業務處理ノタメ

内地上海港灣ニ派遣班ヲ先遣ス

第四條 復員ハ部隊ノ内地港灣到着後速カニ

内地ニ於テ完結スルモノトス

船腹其他ノ關係上主力ニ先ヅ一部

ガ内地ニ到着セバ之ヲ假復員シ又主力ニ

遅レタル一部ハ最寄部隊ニ轉属ス

0582

第二 人員、處理

第五條 現役少佐以上ハ復員完結日ヨ以テ上陸

地所管軍管區司令官(同司令部復員後

ハ其業務継承官以同地)ノ定ル部隊ニ轉

任ス

各部隊長ハ前項該當者、連名簿(別

様式)ヲ調製シ其一部ヲ内地、上陸地ハ

於テ速ニ復員管理官ヨ經テ同地所管

軍管區司令官ニ提出スルモノトス

第六條 身寄トキモ、ハ上陸地所管軍ニ轉爲

0583

上就職、斡旋ヲ行ハレル豫定ナリ

各部隊長ハ前項該當省ノ連名簿(註

釋ニ)ヲ調製シ其ノ一部ヲ内地ノ陸軍

於テ連ニ復員管理官ヲ經テ同地所

軍管區司令部ニ提出スルモノトス

第七條 前二條以外ノ人員ハ總テ豫備役編入ノ陸軍

召集解除スルモノトス

第八條 他省文官ヨリ陸軍文官ニ轉屬セル者ハ

員ト同時ニ退官(退職)ノ上原出身省

復歸セシメラル

第九條 他省ヨリ、配屬文官以下ハ復員ト同時

ニ從軍ヨリ解除シ原所屬省ニ復歸セシム

第十條 前二條以外及第十條但書、陸軍一隊

文官、同待遇者、宦僑人ハ復員完結日

ヨリテ退官(退職 解僱)トス

第十一條 徵員ハ内地歸還後徵用ヨリ解除ス

但内地歸還前ニ徵用期間満了スル者ハ

期間満了ノ時ヨリテ徵用ヨリ解除シ宦

僱關係ニ移スモノトス 其ノ給與ハ從

前通トス

第十二條 第八條乃至第十條及第十一條^{但書}解除時該

營者^テリ場合ハ豫メ附表第三様式

台簿ヲ^テ謂レ^ル又富人^ノ第十

地ニ於^テ復員管理官ヲ經^テ同地所管

軍管區司令部ニ提出スルモノトス

第十三條 第十一條但書ノ處置ハ各獨立部隊長^ニ

コ命令シ内地^{上陸後}速ニ其ノ解除名簿

^{附表第三様式ニ準ジ}コ復員管理官ヲ經^テ厚生

省ニ提出スルモノトス

第十四條 第五條乃至第十條及第十一條^{但書}解除^ノ

處理ヲ以下解散ト畧稱ス

第十五條

入院中ノ患者ハ内地港灣到着後内地陸

軍病院ニ轉屬ス 内地陸軍病院復員

後ニ在リテハ學生省所管病院ニ收容

スルト同時ニ解散ス

急遽護送ノ人員ハ任務終了セバ解散ス

第十六條

部隊ノ内地歸還ニ方リ船腹其他ノ關係

上（原由ハ條第ニ項ノ分（派）遣者等ニテ原所屬復較不可能者
並同歸遣者ノ部隊人員及入院患者（行刑拘禁中者）ニシテ原

所屬部隊ノ送還ニ付一部ヲ殘置スル場合ハ其

殘置人員ハ部隊ノ乗船日ヨリ最寄

部隊入院患者ハ病院勤務者ハ勤務先部隊トス
トス
ハ
歸屬ス

第十七條

病院長及刑務所長物禁所長ハ入院患者及

行刑拘禁)中、有、還送ニ方リテハ乘船、

罰度各患者又ハ行刑(拘禁)中、有、所

屬部隊長ニ對シ其、氏名、出港日(豫定

日)等ヲ通報スルモノトス

第十八條

刑務所刑務所ニ於テ行刑中、モノハ左ニ依

リ其、處置ヲ為スモノトス

ノ當該刑務所既還送ニ刑期滿了、モノ及

假出獄見込、有ハ本屬部隊ニ復既滿刑期

又ハ假出獄
ハ後トスセシム

交通其ノ他ノ關係上本屬部隊復歸不能
ノ旨ハ刑務所管理部隊長ノ定ル部隊ニ
轉屬ス

又第一號以外ノ旨ハ當該刑務所ノ内地港
灣上陸後速ニ解散ス

前號ニ依リ駐紮セル旨ニ對スル行刑ハ之ヲ
繼續シ内地港灣上陸後地方機關ニ移管ス
刑務所長ハ内地港灣上陸前又ハ上陸後速
ニ左ノ事項ヲ上陸地支局別紙ニ通報スル

モノトス

(イ) 上陸地名及上陸年月日

(ロ) 護送責任者官氏名

(ハ) 上陸後護送協力可能ナル陸軍監獄職員

又ハ兵員数

(ニ) 武器(補綴・手錠)の有無

(ホ) 被服・毛布・食器及食糧の数量

第十九條 行刑者、戒護ニ充テタル人員ハ輸送終

了後解散ス

0590

第三 經理

第二十一條 復員ニ伴フ金錢給與ハ特ニ定マルモノノ外

上陸港灣ニ於テ實施スルモノトス

前項ノ支拂要領書類ハ豫メ準備シ置クモノ

トス

第二十二條 内地ニ於ケル金錢支拂等ノ證據タラシムル為

部隊長ニ於テ俵給給料未拂證明書(俵

給支拂證票ニ記入)聯合國側沒收金品

證明書等ヲ發行各人ニ携行セシムルモノトス

第二十三條 出納官吏ハ内地ニハ原則トシテ如何ナル通

0591

貸モ携行セザルモノトス

已ハ得テ現金携行ノ場合ハ上陸地ニ於

テ日本海運局ノ預證引換ニ保護預トセラル

六三二條

前條預證ハ現金ト同様ニ取扱ヒ殘額整

理ニ際シ關係機關ニ返納スルモノトス

六三三條

上陸直後ノ所要資金ハ上陸地ニ於テ軍經

理部又ハ關係機關

軍經理部到着ニ付ラザルカ又ハ軍經理部到着迄外ニ上陸タル場合トス

ヨリ受領スルモノトス

前項經費所要額明細書ヲ内地歸還ノ乗船

二十日前迄ニ軍經理部ニ提出スルモノトス

0592